

各 位

不動産投資信託証券発行者名
 東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター
G L P 投 資 法 人
 代表者名 執行役員 辰巳 洋治
 (コード番号: 3281)

資産運用会社名
G L P ジャパン・アドバイザーズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 辰巳 洋治
 問合せ先 執行役員 CFO 兼経営企画部長 三木 久武
 (TEL. 03-3289-9630)

投資法人債（リテール・グリーンボンド）の発行に関するお知らせ

GLP 投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2019年6月17日付「[リテール・グリーンボンド発行に向けた訂正発行登録書の提出に関するお知らせ](#)」でお知らせした、2019年6月17日付訂正発行登録書に基づき、本日、下記のとおり GLP 投資法人第13回無担保投資法人債（愛称：ECO ロジボンド）の発行を決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 投資法人債（リテール・グリーンボンド）の概要
 - (1) 名称 GLP 投資法人第13回無担保投資法人債（投資法人債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）
 （以下「本リテール・グリーンボンド」といいます。）
 - (2) 発行総額 金 8,000 百万円
 - (3) 債券の形式 本リテール・グリーンボンドは社債、株式等の振替に関する法律の規定の適用を受け、本リテール・グリーンボンドについての投資法人債券は発行しない。
 - (4) 払込金額 各本リテール・グリーンボンドの金額 100 円につき金 100 円
 - (5) 償還金額 各本リテール・グリーンボンドの金額 100 円につき金 100 円
 - (6) 利率 年 0.608%
 - (7) 各投資法人債の金額 金 100 万円
 - (8) 募集方法 一般募集
 - (9) 申込期間 2019年6月24日（月）から2019年7月5日（金）
 - (10) 払込期日 2019年7月8日（月）
 - (11) 担保・保証 本リテール・グリーンボンドには担保及び保証は付されておらず、また本リテール・グリーンボンドのために特に留保されている資産はない。
 - (12) 償還方法及び期限 2029年7月6日に本リテール・グリーンボンドの総額を償還する。
 本リテール・グリーンボンドの買入消却は、払込期日の翌日以降、振替機関が別途定める場合を除き、いつでもこれを行うことができる。
 - (13) 利払期日 毎年6月及び12月の各8日（銀行休業日の場合は前営業日に繰上げ）
 - (14) 財務上の特約 担保提供制限条項が付されている。
 - (15) 取得格付 AA 株式会社日本格付研究所
 - (16) 投資法人債管理者 株式会社りそな銀行
 - (17) 発行代理人及び支払代理人 株式会社りそな銀行
 - (18) 引受証券会社 みずほ証券株式会社（グリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント）（注1）、大和証券株式会社及びSMB C日興証券株式会社

なお、本リテール・グリーンボンドについてグリーンボンド評価機関である株式会社日本格付研究所（JCR）より「JCR グリーンボンド評価」（注2）の最上位評価である「Green 1」の本評価を取得しています。

（注1） 「グリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント」とは、グリーンボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティ・オピニオン取得の助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者をいいます。

（注2） 「JCR グリーンボンド評価」とは、ICMA が作成したグリーンボンド原則及び環境省が策定したグリーンボンドガイドライン 2017 年版を受けたグリーンボンドに対する JCR による第三者評価をいいます。当該評価においてはグリーンボンドの調達資金の用途がグリーンプロジェクトに該当するかの評価である「グリーン性評価」及び発行体の管理・運営体制及び透明性について評価する「管理・運営・透明性評価」を行い、これら評価の総合評価として「JCR グリーンボンド評価」が決定されます。本グリーンボンドの「JCR グリーンボンド評価」は、以下の JCR のホームページに掲載されています。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

2. 発行の理由

本投資法人は ESG 活動を推進するとともに、個人投資家等への投資家層の拡大による資金調達手段の拡充を目指すことを目的として、今般、本リテール・グリーンボンドの発行を行います。

本グリーンボンドは 2019 年 6 月 17 日付「[リテール・グリーンボンド発行に向けた訂正発行登録書の提出に関するお知らせ](#)」でお知らせした本リテール・グリーンボンド発行の仕組み（グリーンファイナンス・フレームワーク）（注1）に基づき発行されるものです。

本リテール・グリーンボンドの手取金については、全額をグリーン適格資産（注2）である GLP 舞洲Ⅱの取得のために借り入れた借入金（その一部リファイナンスを含みます。）の返済資金に充当する予定です。

（注1） グリーンファイナンス・フレームワークについては、以下の本投資法人のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.glpjreit.com/sustainability/greenbond.html>

（注2） 「グリーン適格資産」とは、以下の要件のいずれかを満たす資産又はプロジェクトをいいます。

(1) グリーンビルディング

- ① DBJ Green Building 認証（日本）：5 つ星、4 つ星又は 3 つ星
- ② CASBEE（日本）：S、A 又は B+
- ③ BELS（日本）：5、4 又は 3
- ④ LEED（アメリカ）：Platinum、Gold 又は Silver

(2) 再生可能エネルギー発電設備

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

7,945 百万円

(2) 調達する資金の具体的な資金使途及び支出予定時期

2020 年 1 月及び 2 月に返済期日が到来する、グリーン適格資産の基準を満たす特定資産である GLP 舞洲Ⅱの取得のために借り入れた借入金（その一部のリファイナンスを含みます。）の期限前返済資金の一部に充当する予定です。（返済予定日：2019 年 7 月 8 日）

4. 本リテール・グリーンボンド発行後の有利子負債の状況

(単位：百万円)

	本リテール・グリーン ボンド 発行前	本リテール・グリーン ボンド 発行後（注2）	増減
短期借入金（注1）	32,790	23,290	△9,500
長期借入金（注1）	211,710	211,710	—
借入金合計	244,500	235,000	△9,500
投資法人債	29,600	37,600	8,000
借入金及び投資法人債 の合計	274,100	272,600	△1,500
その他有利子負債	—	—	—
有利子負債合計	274,100	272,600	△1,500

(注1) 短期借入金とは本リテール・グリーンボンド発行前については本日現在を基準とし、本リテール・グリーンボンド発行後については2019年7月8日時点を基準として返済期日までの期間が1年以内のものをいい、長期借入金とは、本リテール・グリーンボンド発行前については本日現在を基準とし、本リテール・グリーンボンド発行後については2019年7月8日時点を基準として返済期日までの期間が1年超のものをいいます。

(注2) 「本リテール・グリーンボンド発行後」については、本リテール・グリーンボンドの発行及び本日付「借入金の期限前返済及び金利スワップ契約の解約に関するお知らせ」に記載の期限前返済が行われることを前提に記載しています。

5. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本リテール・グリーンボンドの償還等に係るリスクについては、2019年5月30日に提出した有価証券報告書記載の「投資リスク」から重要な変更はありません。

6. レポーティング

本投資法人は、グリーンファイナンス実施後、本投資法人のウェブサイト上において調達した資金の充当状況を報告します。当該報告は、対応するグリーンボンド等の残高がゼロになるまで年1回行います。また、本投資法人は、グリーンファイナンスの残高が存する限り、ウェブサイト上で各年の2月末時点における以下の指標を公表します。

- ・ 充当された調達資金の総額
- ・ 未充当の調達資金の残高
- ・ グリーン適格資産の物件数
- ・ 取得した各種環境認証のレベル

以 上

*本投資法人のホームページアドレス : <https://www.glpjreit.com>